

市制施行名称検討委員会を設置予定

市制を施行するにあたり、本町の伝統や歴史を勘案し、次世代につなぐ市の名称を決定する必要があるため、町長の諮問機関として「(仮称)大網白里町市制施行名称検討委員会」を設置する予定です。

委員会での協議結果については、町ホームページ等でお知らせしていきます。

国勢調査の結果が公表

平成22年国勢調査の人口基本集計(人口・世帯などの確定値)結果が総務省から公表されました。

結果は次のとおりです。
▶人口=50,113人 (+565人)
男=24,626人 (+364人)
女=25,487人 (+201人)

▶世帯数総数=18,135世帯 (+1,403世帯)

※()内は平成17年調査との比較
ご協力ありがとうございました。

問秘書広報課広報統計班
☎(70)0316

問社会福祉児童課社会福祉班
☎(70)0330

臨時的経費 (市への移行に一時的に必要な経費)

電算関係	67,000千円
印刷物等	7,000千円
消耗品・備品	35,000千円
表示・看板等	13,000千円
その他	3,000千円
計	125,000千円

経常的経費 (市への移行後に毎年経常的に必要な経費)

生活保護関係費	120,000千円
児童扶養手当関係費	113,000千円
障害者手当関係費	5,000千円
母子福祉関係費	3,000千円
その他	3,000千円
計	244,000千円

※経費は、国の地方交付税の対象となることから、全額を負担するものではありません

問企画政策課市制準備室
☎(70)0317

避難者への応急仮設住宅の提供

東日本大震災に被災され、本町へ避難されている方へ民間賃貸住宅を町で借り上げて、応急仮設住宅として提供します。

- ▼対象
 - ・岩手県、宮城県で家屋が全壊、全焼または流出した世帯
 - ・福島県に居住していた方で震災により避難された世帯
- ▼賃貸住宅の条件
 - ・家賃7万円以内(5人以上の場合は10万円以内)
 - ・応急仮設住宅として使用されることに貸主が同意したものであること

町内の放射線量測定結果

町では、福島第一原子力発電所の事故による町内の放射線の実態を把握するため、定期的に放射線量を測定しています。
▶測定機器=千葉県所有のγ線用シンチレーションサーベイメータ アロカ(株)製 TCS-172B
※文部科学省は、学校で児童生徒等が受

ける線量は、原則として年間1ミリシーベルト以下とし、これを達成するため、校庭・園庭の空間放射線量率については、毎時1マイクロシーベルト未満を目安にしています

問生活環境課環境対策班
☎(70)0386

大気(11月9日~10日測定)

測定場所	測定高1m	測定高50cm	測定場所	測定高1m	測定高50cm
季美の森小学校	0.06	0.06	第二保育所	0.07	0.07
大網小学校	0.07	0.07	みどりが丘中央公園	0.07	0.08
大網東小学校	0.06	0.06	農村ふれあいセンターやまべの郷	0.08	0.08
瑞穂小学校	0.07	0.08	小中池公園	0.07	0.08
増穂小学校	0.06	0.07	大網駅	0.07	0.09
増穂北小学校	0.08	0.09	永田駅	0.07	0.07
白里小学校	0.12	0.12	役場	0.08	0.08
大網中学校	0.07	0.08	大網病院	0.10	0.11
増穂中学校	0.06	0.06	房総平和園	0.08	0.08
白里中学校	0.07	0.08	桂山公民館	0.08	0.08
第一保育所	0.06	0.07	老人福祉センター「コスモス荘」	0.07	0.08

※単位:マイクロシーベルト/時

7月に実施しました「市制に関するアンケート」で、市制に移行するために必要な経費や、市に移行した後に新たに必要となる経費についての質問がありましたので、概算をお答えします。

なお、今後各項目について、精査をしていく中で、金額が変更になる場合がありますので、「ご了承ください。」

表のとおり市制施行に伴い、臨時的な経費として既存電算システムの改修や新たな事務に伴うシステムの導入、印刷物や表示看板などの変更により、町が市になるために必要なものですが、経費を最小にして効果が上がるように、さらに内容を精査してまいります。

平成22年国勢調査の人口基本集計結果(確定値50,113人)が公表され、本町は市になるための人口要件5万人をクリアしました。今後は、(仮称)市制施行名称検討委員会を設置するなど、市制に向けた準備をさらに進めていきます。今回は「市制に関するアンケート」の中で質問のありました「市になるためには、どのくらいの経費がかかるのか」について、お答えします。

市制施行第7回

市制に関する必要経費

町の商店街を元気に!

500円お得なプレミアム商品券を販売

町内の商店街活性化のため、5千円で5千5百円分の買い物ができる「大網白里町プレミアム商品券」を販売します。

この商品券は、町内の大型店を含む100店以上の店舗で利用できますので、年末・年始のお買い物にお役立てください。

- ▶商品券販売数=1万セット ※購入は1人10セットまで、売り切れ次第終了
- ▶商品券販売内容=500円の商品券を11枚(全店舗共通7枚・中小店専用4枚)1セットにして5千円で販売

※中小店専用の商品券は大型店ではご利用できません

- ▶販売日時・場所
 - ・12月1日(休)10時~12時・ショッピングセンターアミリイ、フードプラザハヤシ大網店・白里店
 - ・12月2日(金)以降9時~17時・町商工会館(平日のみ)

▶使用可能期間=12月1日(休)~平成24年2月29日(水)

▶取扱店=「取扱店」のステッカー・のぼり旗のあるお店
※取扱店名は、商工会ホームページ等で確認できます

問町商工会 ☎(72)0239

URL: <http://www.ooami.jp/>

チャレンジショップ大網笑店が開店

県立大網高校による生産品(野菜や加工食品)や地元産品の販売を行います。

また、ふるさと産品育成協議会による試食・販売なども行います。

- ▶日時=12月23日(金)~25日(日)10時~16時
- ▶会場=サントップ(大網61)

※詳細は12月22日(木)の新聞折込広告をご覧ください

問町商工会 ☎(72)0239



第2回つまみぐいウォーク

町の歴史ある商店街を歩き、こだわりの専門店、昔ながらの職人の技、歴史ある店・文化財など町のお宝を発見するウォークラリーです。ライブ演奏もあります。

※参加無料

- ▶日時=12月23日(金)10時~14時(受付締切は11時)
- ▶受付場所=まちづくりサポートセンター斜め前

▶その他

- ・全員に参加賞あり
- ※ウォークラリーのスタンプで豪華景品もあります
- ・参加者の案内・受付などに協力してくれるボランティアを25人募集しています

問つまみぐいウォーク実行委員会 ☎(72)8278

